

令和3年度予算総額474億9,360万円を可決

コロナ予防接種事業及び

2/13発生地震災害復旧事業(令和2年度予算)の専決処分^{*}を承認

令和3年度一般会計補正予算(コロナ感染対策事業)を可決

3月定例会が2月25日から3月15日までの19日間開催されました。新型コロナウイルス予防接種事業(2,481万3千円)及び2月13日に発生した地震により被災した道路や施設の復旧に要する経費予算(6,889万円)の専決処分、令和3年度当初予算、飲食店等緊急応援事業(割引クーポン券1億1,865万円)などの令和3年度補正予算を含む議案45件について審査し、いずれも原案のとおり可決、承認、同意されました。

一般質問は3月3日から3日間、総括質疑は3月8日に行われ、18人の議員が登壇し、市政全般にわたって議論が行われました(質疑は5頁、一般質問は8~17頁)。

また、「将来を見据えた新型コロナウイルス感染症対策に関する決議」を含む議員提出議案4件について全会一致で原案可決、市民からの請願1件は採択、陳情1件は不採択になりました(17頁)。

議案ピックアップ

- ◆市長提出議案…45件
- ◆議員提出議案…4件(3・17頁)
- ◆請願・陳情……2件(17頁)
- ◆報告……………1件

全ての議案の審査結果は市議会ホームページをご覧ください。



◆予算総額 474億9,360万円

| 会計区分 | 令和2年度 A | 令和3年度 B | 比較増減 | |
|----------------|---------------|---------------|---------------|--------|
| | | | 増減額(B-A) | 伸び率(%) |
| 一般会計(議案19号) | 311億2,000万円 | 287億2,000万円 | ▲24億円 | ▲7.7 |
| 特別会計(議案20~26号) | 121億8,112万8千円 | 121億5,325万5千円 | ▲2,787万3千円 | ▲0.2 |
| 企業会計(議案27~29号) | 66億8,345万5千円 | 66億2,034万1千円 | ▲6,311万4千円 | ▲0.9 |
| 合計 | 499億8,458万3千円 | 474億9,359万6千円 | ▲24億9,098万7千円 | ▲5.0 |

議案19号 令和3年度白河市一般会計予算

287億2,000万円

(前年度比24億円 ▲7.7%)

重点推進事業分
72億4,622万円は
4頁に掲載

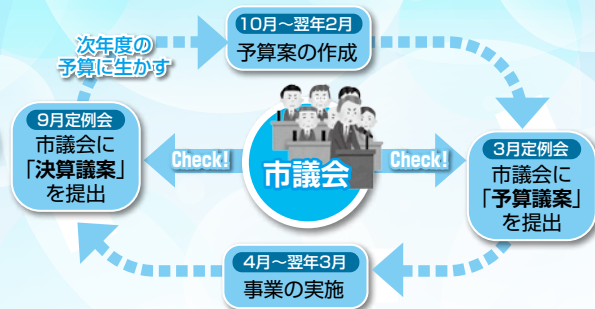
| 歳入 | | | 歳出 | | |
|--------|-------------|----------|----------------|-------------|----------|
| 内訳 | 金額 | 増減 | 内訳 | 金額 | 増減 |
| 一般財源 | 179億9,226万円 | (▲1.2%) | 義務的経費 | 130億5,147万円 | (+1.6%) |
| 市税 | 85億8,366万円 | (▲6.2%) | 人件費 | 48億1,584万円 | (▲0.8%) |
| 地方交付税等 | 74億2,794万円 | (+4.7%) | 扶助費 | 51億2,357万円 | (+5.5%) |
| 各種交付金 | 19億8,066万円 | (+0.7%) | 公債費 | 31億1,206万円 | (▲0.9%) |
| 特定財源 | 107億2,774万円 | (▲16.9%) | 投資的経費 | 40億2,744万円 | (▲42.5%) |
| 国県支出金 | 67億4,389万円 | (▲1.2%) | 主なもの | | |
| 繰入金 | 10億5,608万円 | (▲24.3%) | うち道路・街路整備 | 15億552万円 | (+7.3%) |
| 市債(注) | 19億6,040万円 | (▲46.0%) | 学校整備 | 11億3,717万円 | (+5.6%) |
| その他 | 9億6,737万円 | (▲9.1%) | 防災施設整備等 | 4,519万円 | (▲97.3%) |
| | | | 一般行政経費 | 116億4,109万円 | (+3.4%) |
| | | | 主なもの | | |
| | | | 新型コロナウイルス感染症対策 | 2億5,737万円 | (皆増) |
| | | | 緊急浚渫推進事業(河川) | 1億5,500万円 | (皆増) |
| | | | 道路維持管理 | 1億4,000万円 | (+53.0%) |

(注) 臨時財政対策債を除く



※議会を招集する時間的余裕がないことが明らかで、災害などの緊急時に対応できる仕組み。専決処分後に議会の「承認」が必要になります。

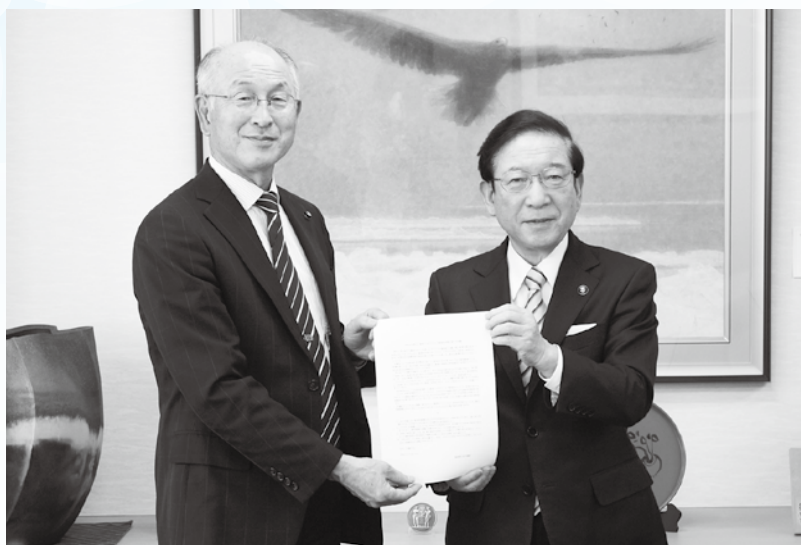
3月定例会



「将来を見据えた新型コロナウイルス感染症対策

に関する決議」を3月15日に全会一致で可決

白河市議会は、市と連携・協力し、新たな価値観にあった暮らしを実現できるまちづくりを全力で取り組む決意です。



市議会を代表して菅原修一議長が鈴木和夫市長に決議書を手渡しました。

決議の要旨

市議会では昨年6月定例会で新型コロナウイルス感染拡大防止策、安心できる教育環境づくり、各種産業への市の独自支援、将来を見据えた事業の実施及び財政運営の4項目についての対応を求める決議を行いました。

今定例会では、社会生活や健康に関する不安解消や経済の活性化などの課題を解消するためにはこれからの正念場であり、将来を見据えた市政運営が必要であることから、下記について迅速に取り組むよう要望するものです。

- 1 市内事業者やひとり親世帯などに対する市独自の支援策の充実
- 2 ワクチン接種に関するきめ細やかな情報提供と、集団接種が困難な高齢者等への対策
- 3 感染収束後の社会経済の変動を見据えた事業展開
- 4 思いやり条例の理念を遵守し、市民が互いに支えあう地域社会の実現



- 提出者 高橋光雄
- 賛成者 大花 務
佐川京子
筒井孝充
山口耕治
柴原隆夫

～議会からのお願い～

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、引き続きマスクの着用、3密回避、手洗いや手指の消毒を！
思いやりの心で感染した人をサポートし、誹謗中傷から守り、温かく迎えましょう！

議案19号 令和3年度白河市一般会計予算

287億2,000万円のうち 重点推進事業分 72億4,622万円 の主な事業をお知らせします

質疑を
5頁で紹介
しています

1 安全・安心プロジェクト 10億7,446万円 (20事業)

| | |
|--|-------------------------------------|
| 新型コロナウイルス感染症への対応 | |
| 継続 | ワクチン接種事業 2億2,936万円 |
| 継続 | 発熱外来の継続実施 1,956万円 |
| 防災・減災対策 | |
| 新規 | 緊急浸 ^{しんせつ} 漕推進事業 1億5,500万円 |
| 継続 | 緊急自然災害防止対策事業 1億円 |
| 大規模な浸水災害を防止するため、河川に堆積した土砂の除去や護岸の改修 | |
| 新規 | 土のうステーション設置事業 430万円 |
| 浸水被害の防止と防災対策を自助・共助により実施するため、土のうステーションを各地域に設置 | |
| 拡充 | 一般公開用地理情報システム (GIS) 整備事業 542万円 |
| 災害発生時に浸水、土砂崩れ、通行止め等の情報を市民へ速やかな提供 | |
| 安全対策 | |
| 継続 | 園児の散歩道安全対策事業 1,000万円 |

← 質疑5

← 質疑3

2 健康・福祉・医療プロジェクト 9億1,941万円 (45事業)

| | |
|----|---|
| 新規 | 健康ポイント事業(アプリを活用した健康プログラムの導入により、健康寿命を増進) 3,215万円 |
| 拡充 | 重度障がい者支援事業(県内での医療費の現物給付(窓口負担なし)を実施) 1億1,914万円 |
| 拡充 | 高齢者見守り生活支援事業 521万円 |
| 拡充 | こども医療費助成事業(医療費の現物給付(窓口負担なし)区域を全国に拡大) 2億8,158万円 |

← 質疑4

3 産業・雇用プロジェクト 10億9,425万円 (46事業)

| | |
|----|--|
| 新規 | 女性に寄り添うライフ・ワークサポート事業(仕事と子育ての両立を支援) 611万円 |
| 新規 | ディスカバリー白河農活事業(就農全力バックアップ事業) 90万円 |

4 教育・文化・生涯学習プロジェクト 21億3,408万円 (47事業)

| | |
|----|--|
| 新規 | アートによる文化振興事業(文化芸術活動による人づくりやまちづくりを推進) 294万円 |
| 継続 | 南湖公園史跡整備事業(歩行者が安心して散策できる園路整備) 4,675万円 |
| 継続 | 清水門復元整備事業 1,307万円 |
| 継続 | 小中学校基礎学力向上推進事業 3,960万円 |

← 質疑1

5 都市基盤プロジェクト 17億8,648万円 (19事業)

| | |
|----|---|
| 新規 | 循環バス新ルート検討実証実験事業 642万円 |
| 継続 | 地域内移動支援事業(高齢者等を対象としたバス及びタクシー運賃の一部を助成) 1,109万円 |

6 コミュニティ・環境等プロジェクト 2億3,754万円 (18事業)

| | |
|----|---|
| 新規 | 複合施設整備事業(市民会館跡地に建設する複合施設の基本設計に着手) 5,236万円 |
| 新規 | しらかわ移住魅力発信事業(白河暮らしの様子をYoutube等で全国へ魅力発信) 798万円 |

← 質疑2

深谷 弘

議案19号

令和3年度白河市一般会計予算

質疑4

重度障がい者支援事業

問 重度障がいの医療費支払いが、「償還払い」(病院窓口で支払い、償還手続きで戻る)から、「現物給付」(県内の医療機関等の窓口を受給者証を提示することで窓口負担がなくなる)に変更されたことは評価できる。これまでは要求しても「できない」という答弁だったが、変更になった経緯はどういうものか。

答 これまでは、医療費増加が懸念されることや新たな経費が増加すること、「現物給付」に伴う国庫負担金の減額措置があること等の理由でできなかった。昨年来のコロナ禍を通じ、社会的弱者の支援策が求められており、日常生活の安心・安全の確保に配慮し実施となった。

質疑5

土のうステーション設置事業

問 市内10地区に土のうステーションを設置する予算が計上されているが、具体的な場所、運営はどうなるのか。

答 設置場所は、本庁舎及び表郷、大信、東庁舎に加え、大沼、白坂、小田川、五箇、古閑、関辺の各行政センター。市民や町内会などが近隣の土のうステーションから土のうの運搬・設置・撤去及び保管・処分を行う。



土のうステーション

大木 絵理

議案19号

令和3年度白河市一般会計予算

質疑2

複合施設整備事業

問 複合施設の基本設計に2年間で1億2,850万円。事業の趣旨と内容及び積算根拠の説明を求めます。

答 同事業は市民会館跡地に整備を予定している複合施設の「基本設計」を行うものである。「設計委託料」は福島県において用途や人員数、材料や機械の使用量等を標準化した「基準」や「要領」を用いて設計・積算している。約5,500万円が測量設計料、約7,191万円が施設基本設計料となる。

問 財源について

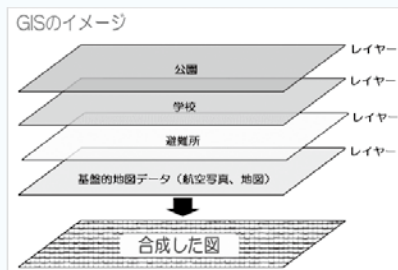
答 財源である公共施設等整備基金の残高は38億5,600万円程度である。

質疑3

一般公開用地理情報システム(GIS)整備事業

問 同事業について

答 「地理情報システム(GIS)」とは、地目・地積等の土地情報をはじめ、危険区域、医療機関、高齢者世帯などの位置情報を重ねたものであり、新たに導入するシステムでは、広く市民の方々も、市のホームページを介して地図情報の一部を閲覧できるようになる。また、災害時には土砂崩れや浸水、通行止めなどを地図上に速やかに公開することが可能となる。



高橋 光雄

議案7号

白河市霊園維持管理基金条例

問 本市は、(公財)白河観光物産協会から羅漢山霊園の整備及び管理運営に係る事業を譲り受けるが、管理の人員体制に変わりはないか。引き継ぐ資産はいくらか。

答 人員体制に変わりはない。資産は、3月中に1,200万円を引き受け、白河市霊園維持管理基金を設置する。残る流動資産は、観光物産協会の決算で確定することから、6月末を目途に残金を引き受け基金に繰り入れる予定である。

議案8号

白河市合併振興基金条例を廃止する条例

問 基金がなくなること、地域振興に影響がないのか。

答 影響はない。これまで同様、バランスよく市全体の振興を図る。

議案19号

令和3年度白河市一般会計予算

質疑1

小中学校基礎学力向上推進事業

問 事業費の使われ方とさらなる学力向上のために何をするのか。

答 小学校の英語指導、中学校数学科指導の教員配置、個別学習支援の教員配置などに使っている。さらに学力テストにおいて、すべての教科が全国平均を上回るよう努める。



子どもたちの創造性を育む教育を！



質疑とは、議会に提出された議案について疑問や不明確な点があるときに説明を求めもの。提案された議案に関係することしか質問できません。3月定例会では、一般質問(P10~17)と分けて行っています。